

各病院が専門とするがんに対する診療機能

記載の有無
※表紙①に反映されます

あり

病院名: 大阪大学医学部附属病院

期間: 平成26年9月1日現在

※原発巣に記載すること。

1. 脳腫瘍

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
※別紙4に入力した内容が反映されています。
※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) / 昨年の実績(あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日								各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ							
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法				ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容						
						体外 照射	定位 放射線 療法	IMRT			小線源 治療	治療内容	治療実績	医師の 専門 分野			
1 脳神経外科	4	4	状況 実績	○ あり	○ あり	○ あり	○ あり	○ あり	×	なし	マルチモーダルな画像を搭載したナビゲーションシステムや術中蛍光診断、さらに必要に応じて術中覚醒や電気生理学的手法を用いて、安全かつ最大限の摘出が可能です。また、他科との協力体制が充実しており、専門的な集学的治療を行うことが可能です。疾患に応じて、先進的な臨床試験なども行っており、他施設では治療困難な患者さんも受け入れています。	ア イ	診察実績と内容 脳神経外科 大阪大学大学院医学系研究科 学生・研究者向け情報 http://www.nsurg.med.osaka-u.ac.jp/hospital/results/results.html 外来と病棟のご案内 脳神経外科 大阪大学大学院医学系研究科 学生・研究者向け情報 http://www.nsurg.med.osaka-u.ac.jp/hospital/outpatient/outpatient.html	掲載あり 掲載なし	掲載あり 掲載あり	掲載なし 掲載あり	
2 放射線治療科	5	5	状況 実績	×	×	○	○	○	○	なし	サイバーナイフによる定位放射線治療も行っています。	ア イ	診療のご案内 放射線治療科 http://www.hosp.med.osaka-u.ac.jp/category/27.php 放射線治療とは http://www.radonc.med.osaka-u.ac.jp/general_external.html	掲載あり 掲載あり	掲載なし 掲載なし	掲載なし 掲載あり	
3			状況 実績									ア イ	http:// http://				
4			状況 実績									ア イ	http:// http://				
5			状況 実績									ア イ	http:// http://				

グループ指定を受ける施設との連携状況
※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

例: 神経膠腫(びまん性星細胞腫、退形成性星細胞腫、膠芽腫など)、髄膜腫、神経鞘腫、下垂体腺腫、胚細胞腫、悪性リンパ腫、頭蓋咽頭腫
 昨年の治療実績ありの疾患名
※平成25年1月1日~12月31日
 神経膠腫(びまん性星細胞腫、退形成性星細胞腫、膠芽腫など)、髄膜腫、神経鞘腫、下垂体腺腫、胚細胞腫(胚腫、非胚腫性胚細胞腫)、悪性リンパ腫、血管芽腫、頭蓋咽頭腫、血管周皮腫、転移性脳腫瘍など